

CCSLOAD と Mach X のインストールレーション

1. CCS ソフトウェアを CD、又は、ダウンロードした CCSLOAD からインストールして下さい。：
<http://www.ccsinfo.com/downloads.php> から CCSLOAD (Windows Version)

又は、

CD-ROM の ccsload フォルダのなかの setup_ccsload.exe

これらのソフトウェアのデフォルトのディレクトリは CCS のコンパイラと同じディレクトリです。もし、CCS コンパイラを任意のディレクトリでご使用の場合は同じディレクトリを使用して下さい。

ハードウェアのセットアップ方法はデバイス・プログラマによって異なりますので、下記の詳細をご覧ください。：

2. もし、USB インターフェースのデバイス・プログラマをご使用の場合は、ウィンドウズ USB ドライバーをインストールして下さい。CD 又は、下記よりダウンロードして下さい。：

<http://www.ccsinfo.com/downloads.php> から

Download USB Drivers for ICD-UXX/Mach X/Load-n-Go/PRIME8 (Windows)

又は、

CD-ROM の USB-Driver フォルダのなかの usbdrivers.exe



CD のなかの USB-Driver を開きますと usbdrivers.exe がありますので、それをダブル・クリックすることでインストール(Yes ボタンをクリックしてデフォルトのままインストールして下さい)が自動的にされます。

インストールレーションの前には決してデバッガやプログラマは接続しないで下さい。

CCSLOAD と USB ドライバーがインストールされましたら、MachX を PC の USB ポートに接続して下さい。絶対にハブには接続しないで下さい。

これで MachX の使用準備が出来ました。

アイコンをクリックして下記の画面を立ち上げて操作を始めて下さい。

最初に Device 画面が立ち上がります。

※ Mach-X を ZIF ソケットを使ってチップに書き込む場合は ○ ZIF Socket にチェック

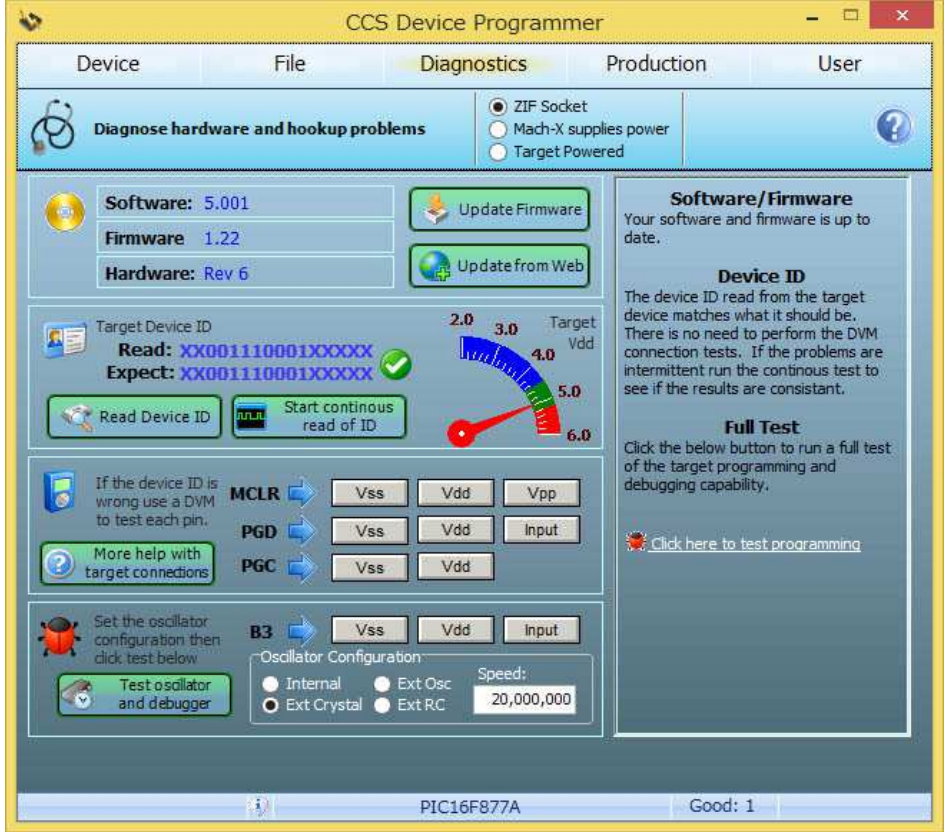
※ Mach-X をデバッガとして使用：ターゲット電源を Mach-X から供給する場合は


○ Mach-X Supplies power にチェック

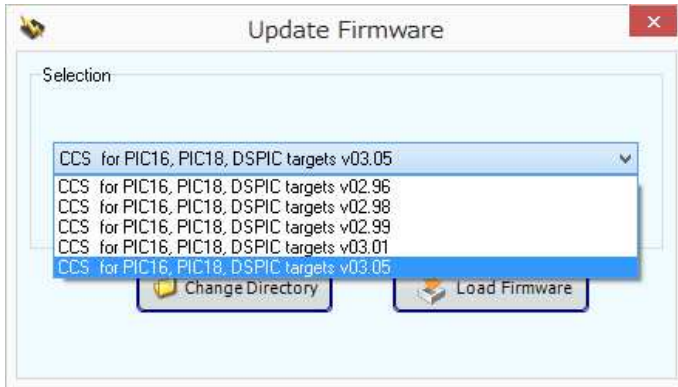
※ ターゲットに外部電源が供給されている場合は○ Target Powered にチェック

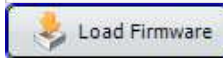


Diagnosis 画面





ファームウェアが古い場合は  をクリックしてファームウェアのアップデートを行って下さい。




 をクリック

これでアップデートは終了します。
記の画面で使用法により選択して下さい。

注意 1. ZIF ソケットでチップを書き込む場合は  **ZIF Socket** として下さい。

注意 2. デバッガとして使用し、ターゲットへ Mach-X から電源を供給する場合は  **Mach-X supplies power** として下さい。

注意 3. デバッガとして使用、ターゲットには外部電源供給がされている場合は  **Target Powered** として下さい。





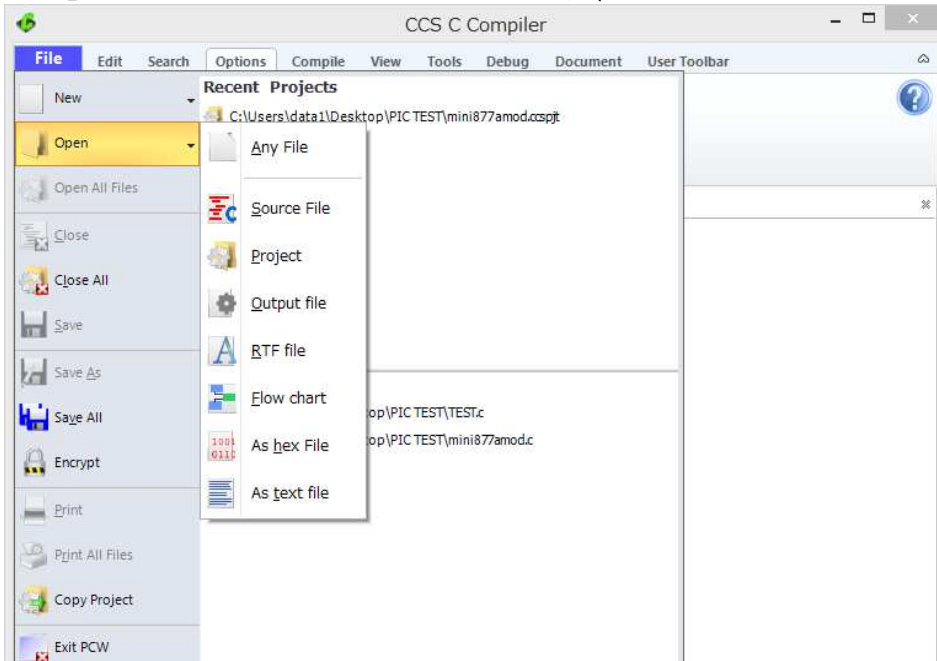


MACH-X をデバッガとして使用する場合は IDE 版 C コンパイラを立ち上げて IDE からご使用下さい。

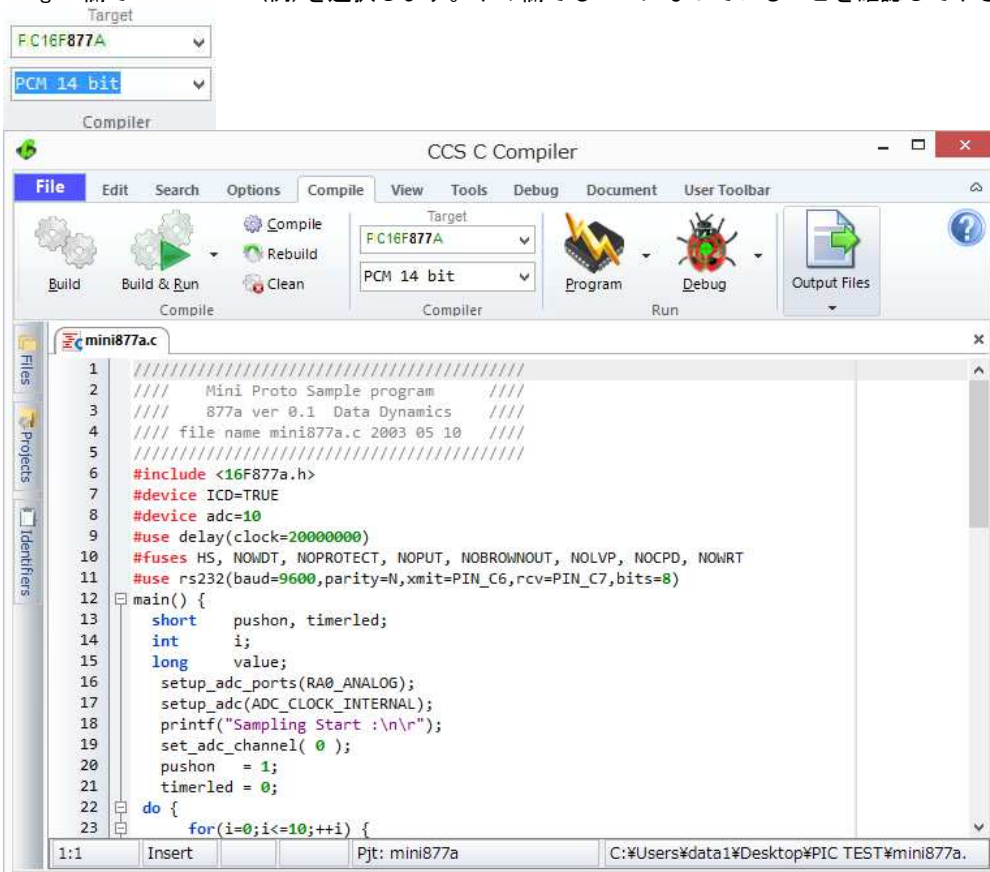


をクリックし、PCW(PCW,PCWH,PCWHD)を立ち上げます。

File をクリックしますと下記の画面が現れますので、Open -> Source File でソース・ファイルを選択



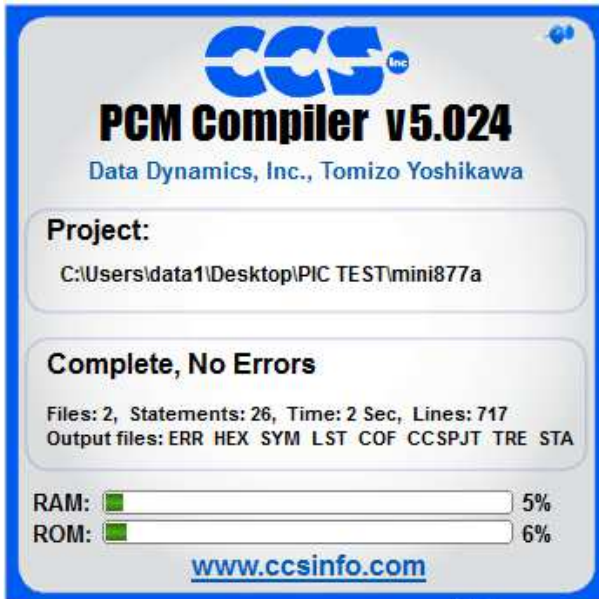
Target 欄で PIC16F877A(例) を選択します。下の欄でも PCM になっていることを確認して下さい。



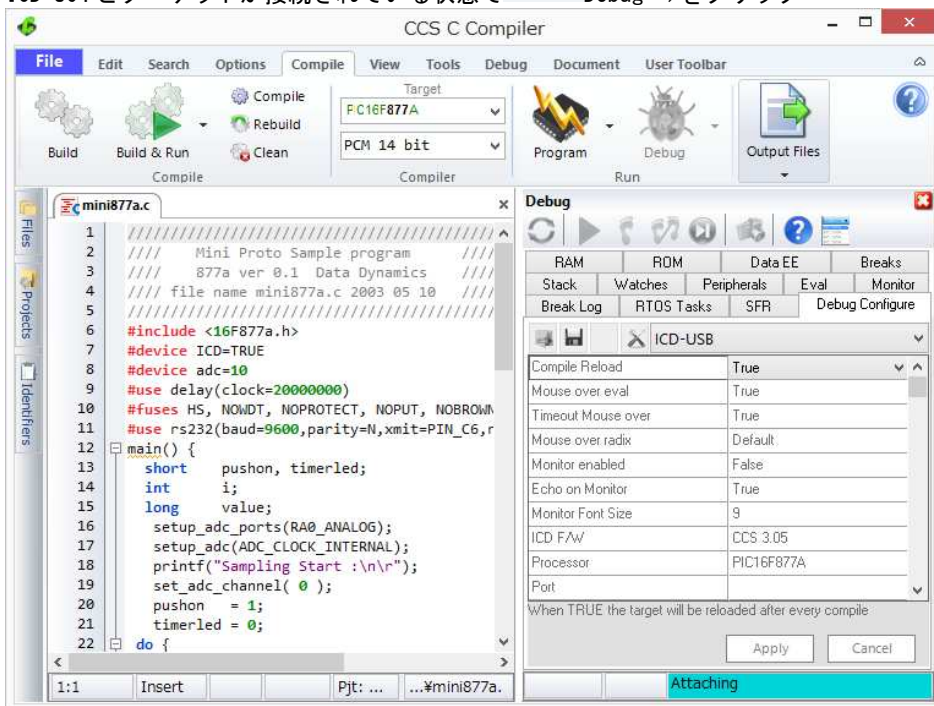


Compile

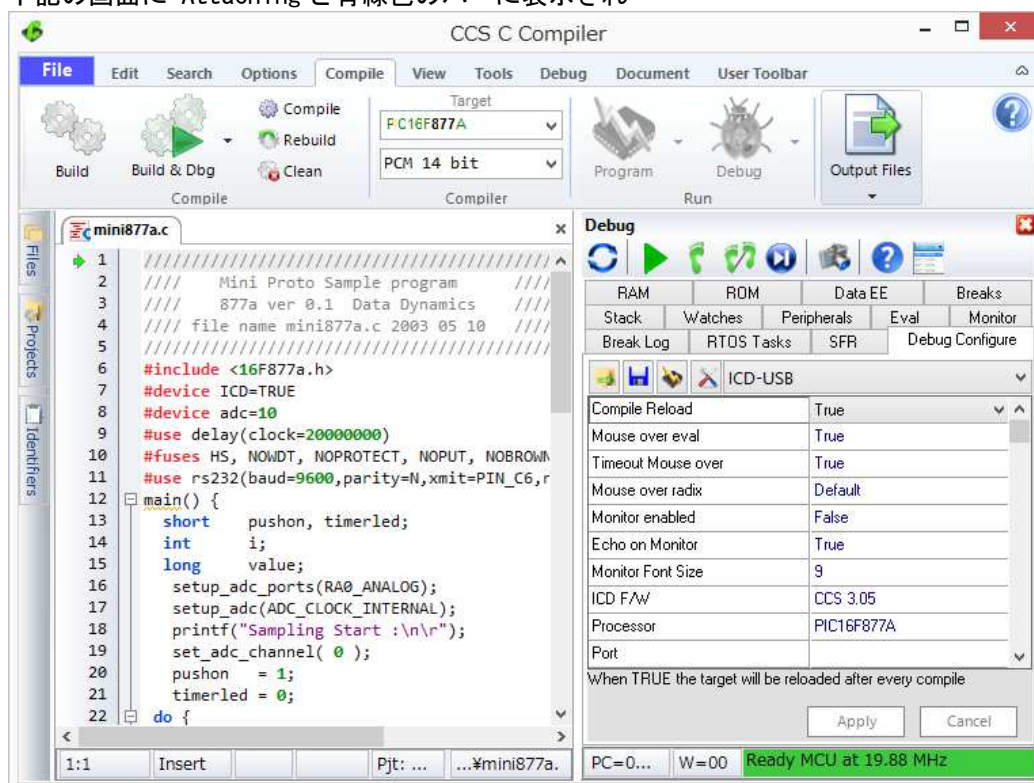
Compile ->でコンパイルします。



ICD-U64 とターゲットが接続されている状態で Debug ->をクリック



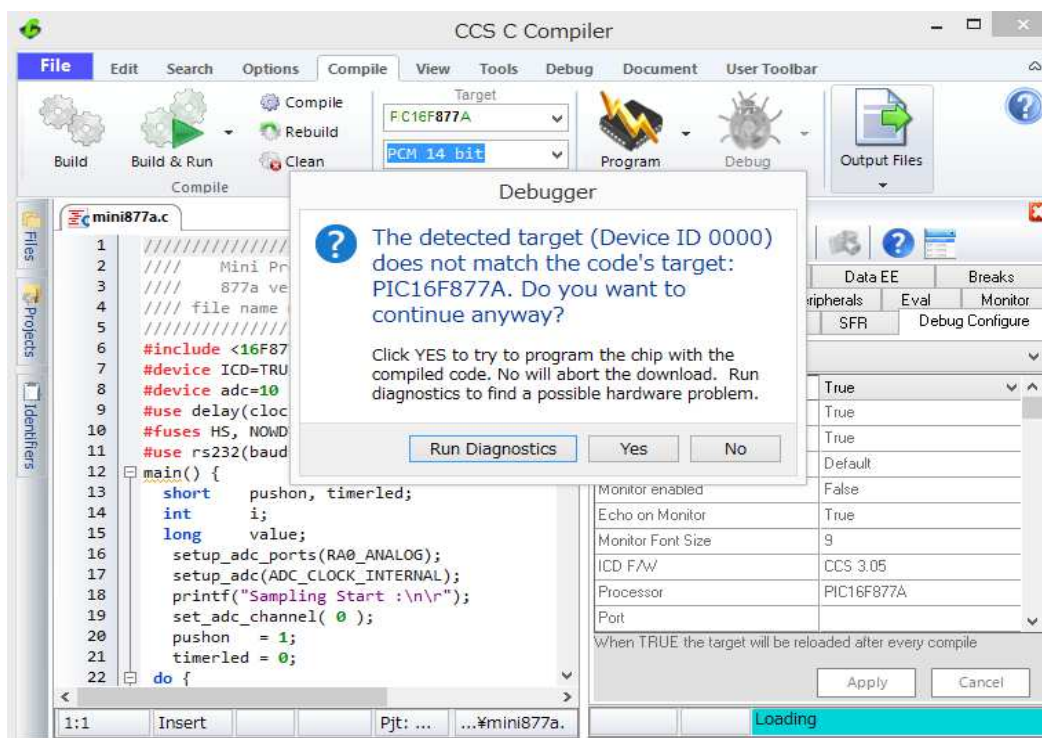
下記の画面に Attaching と青緑色のバーに表示され



Ready MCU at 19.88 MHz と表示に代わります。
これでデバッグが可能となります。

トラブルシューティング :

ターゲットに電源供給がされていない場合、以下の様な画面が出ます。



有限会社データダイナミクス及び、その取扱メーカーは製品及び、部品の出荷時に損傷があった場合はお取替えさせていただきます。

又、出荷より1年間は下記の場合を除き無償で修理致します。但し、別記されている場合は保証の限りでは有りません。

変換 IC ソケットは2週間以内、センサーやケーブルは6ヶ月とさせていただきますのでご了承ください。

■ 次のような場合には、保証期間内でも有償修理とさせていただきます

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- 破損、汚損、水濡れ等の偶然な事故による故障及び損傷
- 消耗部品の自然な消耗、劣化による故障及び損傷
- 地震、水害、落雷、その他の天災地変及び、火災、異常電圧、通信回線の異常等を含むその他の外部要因による故障及び損傷
- 本来の目的以外に使用されたとき
- その他、弊社の判断に基づき、無償保障が認められない場合

■ 有効範囲

- 日本国内においてのみ有効

■ 保証期間経過後の修理は、有償にて承ります

上記を含む使用後に発生した損失や損害についてその使用上の責任は一切、CCS Inc. 及び、有限会社データダイナミクスは責任を負いません。
商品を受け取り、開封の上使用された場合は、上記の免責事項を承諾されたものと致します。

